

太陽の光溢れるリビングに、 生まれ変わった家

建築年数：築 45 年

改修面積：33.00 m² (10.0 坪)

※掲載している施工事例は参考であり、今回のイベントのものとは異なります。



ハウス IN ハウスでリフォームをする前：「夏は暑く、冬寒い。その上、耐震強度に不安」



3重の悩みを抱えていたのはY様。築 45 年、平屋のため、夏は太陽の熱が屋根から直接天井に伝わり、室内はとても暑くなります。一方で冬も冷たい隙間風が吹き込み本当に寒かったといいます。また間取りにも問題が。家族が最も長い時間を過ごすLDKの位置が家の西側だったのです。そのため冬は陽が差さず、暖房は一日中つけっ放し。全室に石油ファンヒーターを付けてもまだ寒いという家でした。さらに、数年前の大地震で家の土台が歪み、床は傾き、強風が吹けば家は揺れるという事態に陥っていました。

断熱リフォームを決意：「建て替え」から「断熱リフォーム」に。その理由とは」

最近に定年退職されたご主人。当初は「建て替え」を検討していました。息子さんが使っていた南側の子供部屋が空き部屋になり、「陽が入る南側に、リビングがある家を建てたい」という思いが日に日に高まっていたのです。しかし、建替えるとなると予算は厳しい、そんな時、工務店から予算内に収める方法として提案されたのが『ハウス IN ハウス』でした。断熱パネルを床・壁・天井の六面に貼れば、断熱だけでなく耐震性にも良い影響があるのでは…。そう感じた Y 様は『ハウス IN ハウス』でリフォームすることに決めたのです。



住み始めて気づいた、暮らしの変化：「太陽が溢れる快適なリビング、そこにある“新築品質”」



玄関を入ると、以前は全ての部屋に入るのに、冷たい廊下を通らねばなりませんでした。今は白を基調とした広くて明るい南向きの LDK に直接入れます。冬でも陽がいっぱい差し込み、午後になると、暖房を切って過ごすほど暖かいそうです。「この家は、まさに“新築品質”ですよ」とご主人。対面式の最新のキッチンも「快適です」と奥様。強い風が吹いても、もう家はびくともしませんし、床も堅牢。びっくりしたのは壁や天井の防音性で外の音がほとんど聞こえないといいます。「頑強な箱の中で暮らしているような安心感があります」とご主人。夏も、熱気はそれほど家に入り込まないので、エアコンは 29 度設定で快適だとのこと。冬も、エアコンのみで室温 23 度をキープ。電気代もそれほど掛からないといいます。何より「もう家の中で我慢しないでいいのが嬉しい」、そう語ってくれました。



感動と笑顔のあふれる家づくり
株式会社 **アイズホーム**
Impression smile ho-me

お問い合わせは

0120-806-006

〒433-8119 浜松市中区高丘北3丁目1-17 FAX.053-414-0826

■ 定休日 / 水曜日 E-mail imada@is-h.jp

アイズホーム

検索

110 長期保証の家
日本住宅保証機構